

第2作業報告
(2021年8月6日から9月6日まで)

ベナン共和国
アボミ・カラヴィ地方
ズインヴィエ行政区
グボジョコ公立小学校のための
3教室、事務室、倉庫とトイレ付の校舎建設

校舎の基本構造が出来ると、壁の乾燥のために少なくとも2週間は待ってから、屋根が取り付けられます。グボジョコでも壁の完成まで作業休止となり、この時間を村人たちはトイレの穴掘に当てました。しかし、この年の雨季の激しい雨に乾燥にも長い期間を要し、トイレの穴掘も苦労が増えました。



私達は屋根の材料を買いました。屋根板の良質なものはコトヌで見つかりました。それをグボジョコへ運送しました。



屋根組み用の材木はカラヴィで買い入れました。そこで製材もされます。ベナン北部でのプロジェクトと違って、南部では材木が非常に高価です。度重なる交渉で手頃な価格で入手しました。製材所の持主が病気だったので材木が切断されるのを待たねばなりませんでした。

時々、もともと予定していたのとは異なる計画が人生では起きるものです。私たちは予期せぬ変化に慣れていますので、すぐに対応し、作業継続のための力を溜めます。

ベナンより心をこめて

當田 アストリット